

## 2020年度日本図学会大会（阿寒湖）における新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる方針について（第一案）

大会実行委員会（2020. 08. 07）

### 提案の趣旨

2020年度日本図学会大会（阿寒湖）11月20日（土）～11月23日（祝）の日程で開催される予定です。新型コロナウイルス感染症の収束状況は未だ予断を許しません。大会の成功のためには「3密」の状況を回避し、感染症拡大の防止が必須の課題であり、多くの会員の皆様が集まるシンポジウムや学術講演は、会員の皆様の健康と安全管理を念頭に置いた運営が必須であることは明らかです。

現在の予定では、研究発表申込み（オンラインシステム）は8月24日から受付開始となっております。大会実行委員会は、感染症の影響による社会情勢等を鑑みつつ適宜学会事務局（理事会）と協議し、大会開催・中止・規模の縮小など開催の方針について判断してまいります。開催方針の詳細につきましては、学会ホームページでご案内いたします。また、大会参加に関わるキャンセルポリシーについても現在調整中です。それらの内容をご確認の上、お申込みいただければ幸いです。

大会実行委員会としても一日でも早く、新型コロナウイルス感染拡大が収束することを願っております。

### ■感染対策の基本方針

#### 1. 大会出席の皆様の健康管理について

大会の成功には、会員皆様のご協力も不可欠となります。会員の皆様におかれましても、大会の実施までの間につきまして、それぞれ健康管理にご留意いただきますようお願い申し上げます。

- ① 毎日の健康チェック→発熱、体調に不安のある場合は外出などを控える。
- ② マスクを着用するとともに、できる限り人混みを避ける。
- ③ 平素より手洗い、手指消毒を徹底してください。

#### 2. 大会開催時の健康管理について

- ① 感染予防対策について—消毒の徹底と「3密」の回避—ソーシャルディスタンスの徹底—関係各施設の対策方針に従い、入場・入室人数制限を設けます。
- ② ホテル、大会会場等の関係機関の対策方針を順守する—ホテル、まりむ館、アイヌシアター・イコロ（シンポジウム会場）は独自に感染拡大防止策を示しています。大会の運営も各機関の方針に沿ってなされます。
- ③ 掲示物による注意喚起—大会会場内の適所に掲示物を貼りだし、会員の皆様への注意喚起とする。

\*上記対策方針は、大会実施までの間、全国並びに北海道の状況変化を鑑みつつ定期的に方針を検討し、必要な修正変更を行っていきます。

## ■大会運営上の具体的感染拡大対策

### 1. 参加形態について

- ①受付方法の簡素化：当日の受付が簡素に完了するよう工夫いたします。（詳細が決まり次第お知らせします）
- ②キャンセルポリシー：（詳細が決まり次第お知らせします）
- ③遠隔通信システムの導入による開催形態の検討：大会プログラムの一部に関し、遠隔システムの活用も検討中です。（詳細が決まり次第お知らせします）

### 2. セッション会場

- ・会場（まりむ館）出入口の管理-1F・2Fの自動ドアの2か所だけとし、消毒液を設置し手指消毒を徹底する。
- ・セッション会場のドアは常時開放する。
- ・各セッション会場に通常定員の半数の人数制限を設ける。（まりむ館の対策方針参照）

まりむ館の感染拡大対策方針（PDF）：

[https://www.graphicscience.jp/\\_files/taikai/2020\\_marimukan.pdf](https://www.graphicscience.jp/_files/taikai/2020_marimukan.pdf)

### 3. シンポジウム

- ・会場入り口は自動ドアに限定する。
- ・入り口にアルコール消毒液の設置
- ・着席禁止席を設け、座席間隔を広く取る。
- ・開演前に会場の換気を行う。

### 4. 懇親会

- ・広めの会場を設定。
- ・参加者の座席間隔を1mから2mとする。
- ・出入り口に消毒液の設置。
- ・ホテル従業員のマスクと手袋の着用。

### 5. 宿泊

- ・ホテルの入り口に消毒液が設置されています。

- ・ センサーカメラで入館者の体温チェックがなされています。
- ・ 朝食会場において、臨席者とのパーティションが設けられています。
- ・ 現時点（8/7）で、大会参加総定数（50名以内）分の個室の確保が可能です。
- ・ 相部屋を希望されるかたについては、ホテルの宿泊状況に応じ、極力広い部屋での提案に努めます。

鶴雅グループの感染拡大対策方針：

<https://www.tsuruga.com/news/detail.php?id=1042>

#### 4. 注意喚起のための掲示物

以下の掲示を会場適所に貼りだし注意を喚起する。

##### 新型コロナウイルス感染防止に関わるお願い

2020年度日本図学会大会実行委員会

ア セッション会場では、できる限り間隔を空けてお座りください。

イ 質疑応答は、マスクを着用し、マイクを使用して発言してください。  
(講演者の方もご協力ください)。

ウ 会場内の温度を適切に管理しつつ、こまめに換気する。(セッション間の休憩時間には窓等を開放し換気を行う)。

エ 会場入り口において手指消毒および定期的な手洗いを徹底してください。

オ 複数人が使用する器具(マイク等)については、定期的に消毒する。

#### 5. 相談機関等の連絡先

■新型コロナウイルス感染の可能性のある【症状】が出た場合の相談先  
北海道釧路保健所電話：0154-65-5811

■新型コロナウイルスに関する一般相談。

◆厚生労働省電話相談窓口 0120-565653（フリーダイヤル）9：00～21：00  
（土日祝を含む）